

平成 26 年度の目標

< 高校 1 年 >

(1) 挨拶、返事、朝礼でのお祈りなどを大きい声ではっきりと！！

挨拶は、他者とのコミュニケーションをとるにあたって重要なもののひとつであるので、誰に対しても大きな声で挨拶ができるようにする。

朝礼でのお祈りや聖歌も同じように大きな声が出すような雰囲気作りをしていく。

(2) 基本的な生活習慣を身に付けさせる。

生活習慣が整うことで授業に集中でき、勉強できる環境ができあがると思う。また、服装をきちんとすることで日ごろの生活を落ち着いたものにできると思う。朝登校したら、カバンなど私物はいたるところに置かず、ロッカーの中に整理させ、他の教室に入らずに、教室内で落ち着いて生活できる環境を整えるようにする。生活態度がすべてのことに直結することを意識付けるようにする。また、時間を守ることの必要性をしっかりと理解させ、軽い気持ちで遅刻や欠席をすることがないように指導していきたいと思う。

(3) 他人の気持ちを考えて行動できるようになる。

言葉遣いなど生徒の一言一言に注意深く耳を傾け、乱暴な言動、無神経な発言など気になる点があればとことん指導する。

生徒間の言葉だけではなく、周りの大人に対しての言葉についても場をわきまえた言葉が使えるようにしていきたい。自分の発言が周囲にどのような印象を与えるのか、適切な表現、言葉遣いができているのかを考えられるようにしたい。

(4) 生徒に対して同じ目線で声掛けをしていく。

教師側から高圧的に注意をするだけということではなく、一人一人の生徒の声に耳を傾けることが大切である。毎日多くの生徒に声をかけ、生徒の不安を取り除くこと。

保護者の方々ともよく話をしてこちらの考えを理解していただけるようにすること。

以上の4つの点を大切にしながらこの一年間を過ごしていきたいと思う。

生徒と早い段階で色々な会話をし、生徒との信頼関係を築くことができれば、学校に行きたいと思わせることもできるし、楽しく生活も送ることができると思う。また、保護者との連絡を密にし、家庭も含めて学院であるという意識を持って、どんな些細なことでも保護者と会話する時間を確保し、お互いが納得できるようにしていきたい。

また、先生方も同じように話すことを大切にし、お互いの情報を共有し、一人一人が孤立することのないよう助け合い、高一5人のスタッフが一つのチームなんだという意識を常に持ち続け、刺激しあいながらこの一年生活していきたい。皆が同じ目標に向かって協力し、日々まい進していけば、必ず生徒や保護者の理解を得られ、一人ではできないことでも達成できると思う。